

令和2年度一般会計予算を とことんチェック！

令和2年度予算は、3月6日に提出され予算・決算特別委員会に付託された。当該予算は、「第2次愛荘町総合計画」2年目となる予算であり、4部門（総務・産業建設・民生・教育）での小委員会を開催するとともに、予算・決算特別委員会において慎重に審査を行った。17日には予算・決算特別委員会を開催し、改めて部門別の総括審査を行った。同特別委員会での質疑内容の一部を掲載する。

総務部門

問 ウォークابلタウン創造事業の最終目標を問う。
(森野 隆議員)

答 ②東部地域防災センター建設予算ならびにその方針は。
(村西 作雄議員)

問 ①LINE導入業務の具体的時期について問う。
②ウォークابلタウン構想の方向づけは。(村田 定議員)

答 (企画担当政策監)
①タクシー停留所の見直しや増設の希望を検討調整している。
(くらし安全環境課長)

起こった場合の対策を協議しているのか。
(瀧 すみ江議員)

答 (企画担当政策監)

①個人町民税は令和2年度に影響はない。法人町民税は、企業の動向を注視する。
(町長)

答 (企画担当政策監)

②ハザードマップの更新後の周知啓発を図っていく。

答 (企画担当政策監)
①近江鉄道は交通弱者の移動手段として、大きな役割を果たしていることが明らかになった。今後は存続等について議論が行われる。

問 Wi-Fiを使った歩行者流動調査は、情報収集という位置づけであり、空き店舗に関しては委託で実施したいと考えている。
3年間でこれらの施策を通じて、中山道の空き店舗への新規事業者の進出や観光入り込み客数の増加等、どれだけ人が増えたかを一つの指標としている。

②東部防災センターについては、庁舎等のあり方検討委員会等で、既存の町施設の統廃合等の議論を踏まえ、具体化の方策を決定していきたい。

①LINEは、ホームページと連携する。可能な限り早くできるよう進めていく。
②現状や人を呼ぶ仕掛けづくりに傾注し、その後多様な団体と連携しながら進めていきたい。

問 ①近江鉄道のアンケート結果と今後の対応について問う。
②ダム放流について、災害が

答 (企画担当政策監)
①近江鉄道は交通弱者の移動手段として、大きな役割を果たしていることが明らかになった。今後は存続等について議論が行われる。
②毎年台風等で永源寺ダムが放流されるが、避難情報を発令した場合の啓発を図りたい。

問 ①新型コロナウイルスの影響による2年度町税の補正予算の予定はあるか。

答 (町長)
今もっているリソース(資源)の中で、機能をしっかりと果たしていく。

問 ①湖東圏域公共交通活性化協議会の生活交通の取り組みは。
②洪水ハザードマップの活用の仕方について。
(徳田 文治議員)

問 ①地球温暖化、ペットボトル、レジ袋の取り組みの考え方は。
②障害者法定雇用率の達成状況について。
③移住・交流事業の成果・予算・反省点について。
(西澤 桂一議員)



近江鉄道 愛知川駅

問 ①地球温暖化、ペットボトル、レジ袋の取り組みの考え方は。
②障害者法定雇用率の達成状況について。
③移住・交流事業の成果・予算・反省点について。
(西澤 桂一議員)

答 (くらし安全環境課長)

①ごみカレンダー等に食品ロス、ゴミの減量化を啓発している。
(経営戦略課長)

答 (子ども支援課長)

1月末現在の滞納は2人分あり、所得に応じて支払える範囲の保育料であると認識している。

か。
(村田 定議員)

問 シルバー人材センターの女性会員の就労の確保と行政の支援について尋ねる。
(村田 定議員)

答 (福祉課長)
女性会員の増強や業務開拓を進めるため、女性会員増大プロジェクトを立ち上げられ、行政からもチーム員として職員が参加し、支援している。

問 学童保育所の運営が保護者の会からシダックス(株)に代わるが、どのような進め方をされているのか。
(河村 善一議員)

問 当初も農業は主産業であり、6次産業化の支援体制は重要である。竹原梨園の跡地を活用した構想をたて、絵を描いてほしいが考えは。
(西澤 桂一議員)

答 (観光物産推進室長)
宿泊件数は伸び悩んでいる現状である。2年度は麻のセットでの事業展開を図っていききたい。

問 ①要因を分析した健康寿命延伸プロジェクトの取り組みの全体像と目標を尋ねる。
②高齢者の補聴器購入の補助はできないか。
(瀧 すみ江議員)

答 (福祉課長)
①生活に合わせた生活習慣の改善を県民総ぐるみで取り組む環境を作り、健康寿命の延伸を図る。県との連携事業であり、目標はKPIを設定している。
②県へ要望していきたい。

答 (子ども支援課)
2年度は、活動内容を大幅に変えることなく事業を進める。各学童保育所のサービス内容の統一については、順次対応していく。

問 危険な空き家の対応はどのようなのか。
(辰川 保議員)

答 (図書館長)
大人向けと児童対象を計画とする。

問 今年度策定された5カ年の子ども子育て支援計画では、認定こども園のあり方、移行について検討するところがあるが、1〜2年前倒しできないか。(村西 作雄議員)

答 (町長)
5年間ずっと検討していくということではないが、重要なことであるので前進していきたい。

問 特定空き家基準を整理後、協議会に諮り、町から指導していく。

問 小学生放課後補充教室の成果と予算への反映は。
(徳田 文治議員)

答 (教育次長)
好評であり、2年度は学びアップ推進事業として、学力向上のひとつの柱とした。

民生部門

問 今年度策定された5カ年の子ども子育て支援計画では、認定こども園のあり方、移行について検討するところがあるが、1〜2年前倒しできないか。(村西 作雄議員)

答 (町長)
5年間ずっと検討していくということではないが、重要なことであるので前進していきたい。

問 ①生活に合わせた生活習慣の改善を県民総ぐるみで取り組む環境を作り、健康寿命の延伸を図る。県との連携事業であり、目標はKPIを設定している。
②県へ要望していきたい。

問 ふれあい本陣の現状をどのように捉えているのか。
(辰川 保議員)

問 GIGAスクール整備事業のメリット・デメリットは。(瀧 すみ江議員)

産業建設部門

問 2年度は観光元年の年と考えるが担当課の思いは。
(森野 隆議員)

答 (農林商工課長)
愛荘町をPRし、誘客、ふるさと納税、企業誘致の取り組みを進めたい。
観光物産推進室長
元年度は準備段階の年度で、2年度は観光分野を大きく広げていくため、希望をも

問 6次産業化は重要だと認識しており、いろいろな主体と連携していきたい

問 危険な空き家の対応はどのようなのか。
(辰川 保議員)

答 (建設・下水道課長)
特定空き家基準を整理後、協議会に諮り、町から指導していく。



ふれあい本陣

答 (教育長)
普通教室で活用でき、細か